



# 建築物総合環境計画概要書 新築

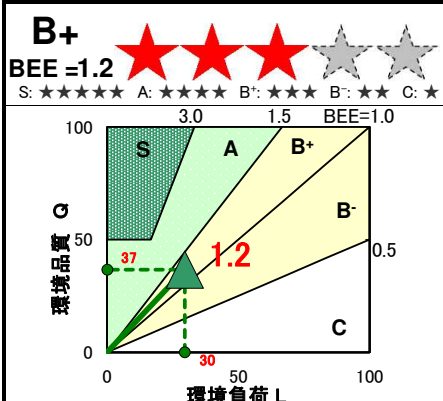
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

## 1-1 建物概要

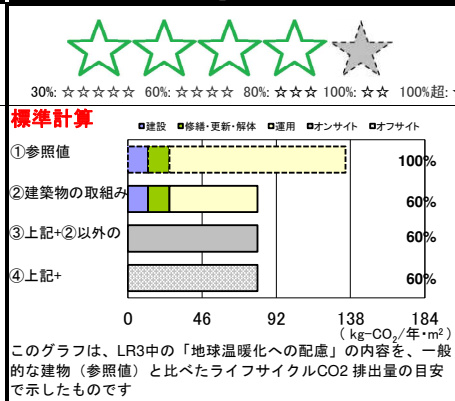
建物名称	三先小学校屋体棟増築その他工事		
建設地	港区三先2丁目		
建築用途	集会所		
建築主	大阪市長		
設計者	大阪市都市整備局		
敷地面積	9,693.10	m <sup>2</sup>	
建築面積	891.50	m <sup>2</sup>	
延床面積	846.32	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上2階
完了年(予定)	2024年8月		

## 1-2 外観

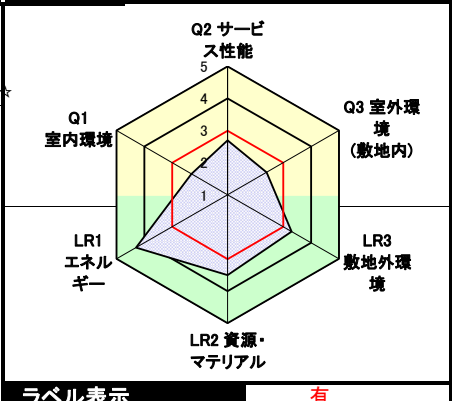
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

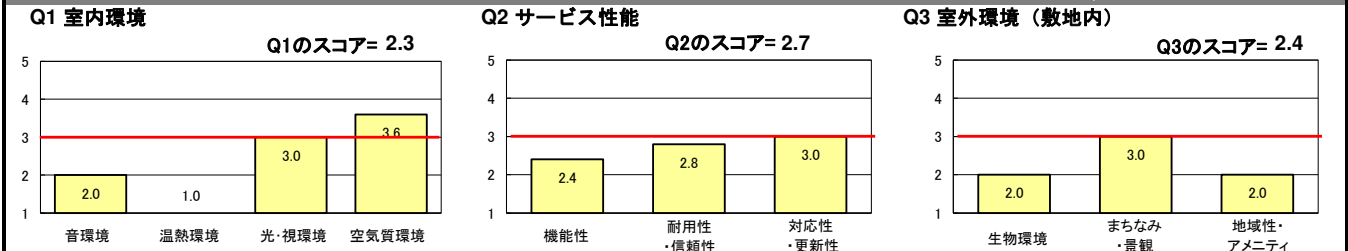


## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

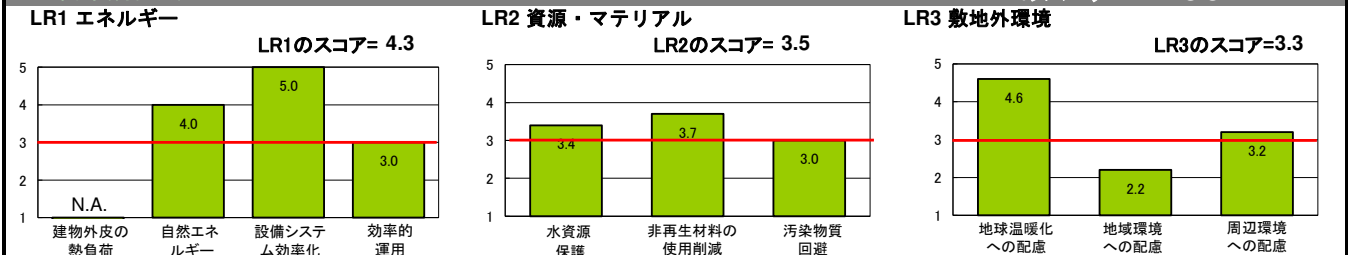


## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質



### LR 環境負荷低減性



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> ・設備配管は耐用性のあるものを採用するとともに、更新性に配慮した配管ルートを確認し適切に点検口等を設けます。		<b>その他</b> ・特になし。
<b>Q1 室内環境</b> ・内装にはF☆☆☆☆を使用し、ホルムアルデヒド対応を行います。	<b>Q2 サービス性能</b> ・設備配管関係は、対応年数の長い材料を選定し、更新に配慮します。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> ・可能な限り中高木を植栽し、敷地内の緑化に貢献します。
<b>LR1 エネルギー</b> ・[BEI] [BEIm] = 0.50とし、エネルギー消費の効率化に配慮します。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・節水型機器を使用し、水資源の保護に努めます。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率: 60%に低減します。

## 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO <sub>2</sub> 削減	5.0
CO <sub>2</sub> 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.6
配慮事項	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率:60%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	可能な限り中高木を植栽し、敷地内の緑化に貢献します。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	0.0
CO <sub>2</sub> 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 0.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO <sub>2</sub> 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	節水型機器を使用し、水資源の保護に努めます。

## 省エネルギー基準計算結果

基準  
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）  
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能

住宅部分（品確法等級）

-

（相当）

非住宅部分[BEI][BEIm]

-

建物全体[BEI][BEIm]

一次エネルギー消費量

0.50

住宅部分[BEI]

-

非住宅部分[BEI][BEIm]

0.50